






ディスカス(アドエア、セレベント、フルタイド)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認  (1)～(3)のうち、 少なくとも一つは 該当すること	(1) インチェックダイアル: ダイアルの抵抗値を“中低  ”に合わせて測定	
	(2) ディスカストレーナー: 音になる	
	(3) 実際に吸入してもらい吸入状況の確認 (逆さまにして粉がでないことを確認する)	
用法用量説明	1日2回 朝・夕 1回1吸入	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①カバーをあける	
	②レバーをカチッと音になるまで下げる	
	③吸入口に吹きかけないように息を吐く	
	④吸入口に口をつけ、胸をそらすように勢いよく深く吸う	
	⑤吸い込んだら、10秒ほど息をとめる (うまく吸えていないようなら、レバーはさわらずに、 吸い残しをなくすために③～⑤をもう2回ほど繰り返す)	
	⑥カバーをカチッと音になるまで閉める	
	⑦うがい	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらおう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
使用上の注意	水平に持って吸入する	
	吸入時間の相談: いつなら吸入可能か	
	使用回数・残量確認方法	
	保管方法: 湿気を避ける	
	廃棄方法: プラスチックとして廃棄	


エリプタ(アニュイティ、レルベア)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認  (1)～(3)のうち、 少なくとも一つは 該当すること	(1) インチェックダイアル: ダイアルの抵抗値を“中低  ”に合わせて測定	
	(2) エリプタトレーナー: 音になる	
	(3) 実際に吸入してもらい吸入状況の確認 (逆さまにして粉がでないことを確認する)	
用法用量説明	1日1回 1回1吸入	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①カバーをカチッと音がするまであける	
	②吸入口に吹きかけないように息を吐く	
	③通気口をふさがないようにして持つ	
	④吸入口に口をつけ、胸をそらすように勢いよく深く吸う	
	⑤吸い込んだら、10秒ほど息をとめる (うまく吸えていないようなら、カバーはさわらずに、 吸い残しをなくすために②～⑤をもう2回ほど繰り返す)	
	⑥カバーをカチッと音になるまで閉める	
	⑦うがい	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
使用上の注意	水平に持って吸入する	
	開封後の使用期限:6週間	
	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	使用回数・残量確認方法	
	保管方法:湿気を避ける	
	廃棄方法:プラスチックとして廃棄	

タービュヘイラー(シムビコート、パルミコート)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認  (1)～(3)のうち、 少なくとも一つは 該当すること	(1)インチェックダイヤル: ダイヤルの抵抗値を“中  ”に合わせて測定	
	(2)タービュテスター:音がなる	
	(3)実際に吸入してもらい吸入状況の確認 (濃い色の布を吸入口にあてて確認する)	
用法用量説明	1日2回 朝・夕 1回__吸入 (シムビコートは医師の指示があるときのみ頓用使用あり)	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①薬剤残量の確認(赤い印が出ていないか)	
	②キャップを回してあげる	
	③右に「クルッ」と回し、左に「カチッ」と音が出るまで戻す	
	④吸入口に吹きかけないように息を吐く	
	⑤空気穴を手指や口唇で塞がないように持つ	
	⑥吸入口に口をつけ、胸をそらすように勢いよく深く吸う	
	⑦吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる (うまく吸えていないようなら、③の「クルッ」「カチッ」は行わずに、 吸い残しをなくすために④～⑦を2回ほど繰り返す)	
	⑧キャップをしめる(薬剤の湿気防止)	
	⑨うがい	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらおう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
空うち	シムビコート:「クルッ」「カチッ」と3回まわす パルミコート:「クルッ」「カチッ」と2回まわす	
使用上の注意	デバイスを横にせず、垂直に立てて操作する	
	回転グリップを回す際、吸入口を持つと薬剤が充填されないので、 本体中央部分を持って回す	
	グリップを何度回しても1回分しかセットされないので 必要以上に回さない	
	2吸入の場合、回転操作の「クルッ」「カチッ」を連続2回してから 吸入させない	
	残量がなくなっても乾燥剤の音でカサカサなる (薬剤の残量とは無関係)	
	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	使用回数・残量確認方法	
	保管方法:湿気を避ける	
廃棄方法:プラスチックとして廃棄		


ツイストヘラー(アズマネックス)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認  (1)～(3)のうち、 少なくとも一つは 該当すること	(1)インチェックダイヤル: ダイヤルの抵抗値を“中高  ”に合わせて測定	
	(2)ツイストヘラートレーナー:音がなる	
	(3)実際に吸入してもらい吸入状況の確認 (濃い色の布を吸入口にあてて確認する)	
用法用量説明	1日2回 朝・夕 1回__吸入	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①薬剤残量の確認(カウンターの数字を確認しているか) キャップがしっかりと閉めているか確認	
	②キャップをあける	
	③吸入口に吹きかけないように息を吐く	
	④空気穴を手指や口唇で塞がないように持つ	
	⑤吸入口に口をつけ、胸をそらすように勢いよく深く吸う	
	⑥吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる (うまく吸えていないようなら、キャップをしめずに 吸い残しをなくすために③～⑥をもう2回ほど繰り返す)	
	⑦キャップをカチッと音が鳴るまで閉める キャップポインターと残量計の位置があっているか確認	
	⑧うがい	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらおう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
使用上の注意	デバイスを横にせず、垂直に立てて操作する	
	2吸入の場合、1回ずつキャップを閉めてから吸入する	
	キャップ開閉の操作によって次回吸入分の薬剤を充填する 構造なので、キャップは完全に閉めること	
	吸入の有無にかかわらず、開閉操作を60回行うとキャップが ロックされ、使用できなくなる	
	残量がなくなっても乾燥剤の音でカサカサなる (薬剤の残量とは無関係)	
	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	使用回数・残量確認方法(0になったらキャップがあかなくなる)	
	保管方法:湿気を避ける	
廃棄方法:プラスチックとして廃棄		

ブリーズヘラー(ウルティプロ、オンブレス)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認  (1)～(3)のうち、 少なくとも一つは 該当すること	(1)インチェックダイアル: ダイアルの抵抗値を“低〓”に合わせて測定	
	(2)乳糖入りのデモ薬を使用し、吸入後カプセル内に 残薬がないことを確認	
	(3)吸入時のカプセルの回転音(カラカラ)の確認	
用法用量説明	1日1回 1回1カプセル	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①キャップをあける	
	②マウスピースを斜めに倒して開ける	
	③アルミシートから1カプセル取り出す	
	④カプセルを充填する	
	⑤マウスピースをカチッと音が鳴るまでしっかり閉じる	
	⑥横のボタンをカチッと音がするまで押す	
	⑦吸入口に吹きかけないように息を吐く	
	⑧吸入口に口をつけ、胸をそらすように勢いよく深く吸う カプセルの回転音(カラカラ)が聞こえることを確認	
	⑨吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる (マウスピースを開けて、カプセルに薬が残っているようなら ⑦～⑨を繰り返す)	
	⑩マウスピースを開けて、カプセルを捨てる	
	⑪マウスピースを閉じ、キャップを閉める	
	⑫うがい	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
使用上の注意	カプセルのため服用しないように注意喚起する	
	カプセルの破棄時は素手でさわらないようにする	
	ブリーズヘラーのお手入れ方法: 水洗いはせず、乾いた清潔な布で拭く	
	ブリーズヘラーの交換時期: 30日程度(交換しない人が多いため、交換を促す)	
	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	保管方法:湿気を避ける	
	廃棄方法:プラスチックとして廃棄 (本体に針が付いているため金属として廃棄する自治体もある)	


レスピマツト(スピオルト、スピリーバ)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認 (1)～(2)のうち、 少なくとも一つは 該当すること	(1)インチェックダイアル: ダイアルの抵抗値を“pMDI  ”に合わせて測定	
	(2)レスピマツトトレーナー:音がなる	
用法用量説明	1日1回 1回2吸入	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①透明の部分を右に180度カチッと音がするまで回転させる キャップは閉じたまま回転させる	
	②キャップをあげる	
	③息をはく	
	④吸入口に口をつけ、吸い始めと同時にボタンを押し、 胸をそらすようにゆっくり深く吸う 通気口を口唇で塞がないようにし、薬剤噴射時の 呼吸同調できているか確認	
	⑤吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる (無理のない程度に)	
	⑥キャップを閉める	
	⑦2吸入のため、①～⑥をもう一回繰り返す	
	⑧うがい	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
空うち	使いはじめだけ、4回吸わずに空うちを行う	
使用上の注意	ポンベの挿入は医療機関・薬局にて行う (挿入後3ヶ月までは問題なし)	
	キャップをあけたまま、噴射口を覗いて回さない (誤噴射時に目にかかる危険性あり)	
	回転操作は途中で手を離すと戻ってしまい、薬剤が噴霧して しまうので、しっかり回しきる	
	定期的に噴霧口をティッシュ等で拭く (薬剤が茶色く変色し付着することがある)	
	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	使用回数・残量確認方法(目盛りは目安、0になったら回らなくなる)	
	保管方法:高温・直射日光を避ける	
	廃棄方法:不燃ゴミとして廃棄	

エアゾール(アドエア、フルタイド、フルティフォーム)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認	(1) インチェックダイヤル: ダイヤルの抵抗値を“pMDI  ”に合わせて測定	
用法用量説明	1日__回 1回__吸入	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①キャップをはずす	
	②ポンベの押す部分が上になるように持ち、上下によく振る	
	③息をはく	
	④吸入口を軽く歯でかみ、できれば唇の端は開ける	
	⑤吸い始めと同時にポンベを押し、ゆっくり、胸を反らすように 1、2秒深く吸い込む	
	⑥吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる (無理のない程度に)	
	⑦2吸入の場合、②～⑥をもう一回繰り返す	
	⑧キャップを閉める	
	⑨うがい	
空うち	アドエア・フルティフォームは使いはじめだけ、4回空うちを行う フルタイドは必要なし	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらおう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
使用上の注意	アルコールが含まれている(フルティフォームのみ) アルコールに過敏でないか確認	
	2吸入以上ある場合の吸入方法: 1吸入ずつ吸入する	
	必要に応じて噴霧補助器具を提供	
	吸入時間の相談: いつなら吸入可能か	
	使用回数・残量確認方法	
	保管方法: 高温・直射日光を避ける	
	廃棄方法: 不燃ゴミとして廃棄(ポンベは可能な限りはずす)	





インヘラー(オルベスコ)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認	(1)インチェックダイヤル: ダイヤルの抵抗値を“pMDI  ”に合わせて測定	
用法用量説明	1日__回 1回__吸入	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①キャップをはずす	
	②アルミ缶の押す部分が上になるように持ち、上下によく振る	
	③息をはく	
	④吸入口を軽く歯でかみ、唇で覆う	
	⑤吸い始めと同時にポンベを押し、ゆっくり、胸を反らすように 1、2秒深く吸い込む	
	⑥吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる (無理のない程度に)	
	⑦2吸入の場合、②～⑥をもう一回繰り返す	
	⑧キャップを閉める	
	⑨うがい	
空うち	使いはじめだけ、3回吸わずに空うちを行う	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
使用上の注意	アルコールが含まれている アルコールに過敏でないか確認	
	2吸入以上ある場合の吸入方法:1吸入ずつ吸入する	
	必要に応じて噴霧補助器具を提供	
	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	使用回数・残量確認方法:シール等で使用期限を記載	
	保管方法:高温・直射日光を避ける	
	廃棄方法:不燃ゴミとして廃棄(ポンベは可能な限りはずす)	




メプチンエアー		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認	(1) インチェックダイヤル: ダイヤルの抵抗値を“pMDI  ”に合わせて測定	
用法用量説明 通常(1)～(4)の いずれかに該当する ことが多い	(1) 発作時 1回__吸入 1日__回まで	
	(2) 労作時の息苦しい時 1回__吸入 1日__回まで	
	(3) 咳のひどい時 1回__吸入 1日__回まで	
	(4) 労作前【お風呂前・トイレ前・その他】 1回__吸入 1日__回まで	
効果発現までの時間と 対応	定期吸入薬との違い:効果発現までの時間と、無効時の対応 <発作時の使用> 15分から20分程度経過しても、効果感じられないときは、 さらにもう1回(2吸入)吸入し、それでも効果得られなければ、 3回目を吸入しながら、病院へ ※吸入可能な状況でなければ、吸入しながらすぐに救急車を	
手技	①キャップをはずす	
	②ボンベの押す部分が上になるように持ち、上下によく振る	
	③息をはく	
	④吸入口を軽く歯でかみ、できれば唇の端は開ける	
	⑤吸い始めと同時にボンベを押し、ゆっくり、胸を反らすように 1、2秒深く吸い込む	
	⑥吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる (無理のない程度に)	
	⑦2吸入の場合、②～⑥をもう一回繰り返す	
	⑧キャップを閉める	
	⑨うがい	
空うち	使いはじめだけ、2回吸わずに空うちを行う	
	アルコールが含まれている アルコールに過敏でないか確認	
	2吸入以上ある場合の吸入方法:1吸入ずつ吸入する	
	必要に応じて噴霧補助器具を提供	
	出かけるときは専用の袋に入れて携帯すること (カウンターにほこりが入ることを防ぐため)	
	使用回数・残量確認方法	
	保管方法:高温・直射日光を避ける	
	廃棄方法:不燃ゴミとして廃棄	

<b>パルミコート吸入液</b> (小児科:機械操作は外来にて看護師さんより説明あり) ※患者向けパンフレットあり		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
用法用量説明	1日__回 1回__吸入	
配合変化	メプチン吸入液0.01%、インタール吸入液1%との配合はコンプライアンス向上を目的とし、混合は可とする ただし、メッシュ式の場合は、メッシュをこまめに洗浄すること	
効果	定期吸入の必要性説明	
副作用予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うがい</li> <li>・口をゆすぐ</li> <li>・飲み物を飲む</li> <li>・食べ物を食べる</li> </ul> ⇒ 上記のうちのどれかで対応	
	顔に薬剤が付着するため、吸入後は顔の周りをふく	
使用期限	アルミ袋開封後は2ヶ月以内	
保管	遮光袋で保存	

エアゾール(エアロチャンバーマウスピースタイプ使用)	
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等
デバイスの適正の確認	(1) インチェックダイアル: ダイアルの抵抗値を“pMDI  ”に合わせて測定
用法用量説明	1日__回 1回__吸入
効果	定期吸入の必要性説明
手技	①エアゾール(pMDI)のキャップをはずす
	②ポンベの押す部分が上になるように持ち、上下によく振る
	③エアゾール(pMDI)をチャンバーの接続部にはめ込む
	④息をはく
	⑤マウスピースを口にくわえ、空気が漏れないようにする
	⑥薬剤をチャンバー内に噴霧し、ゆっくり呼吸をする 息を吸うときは、胸を反らすように1、2秒深く吸い込む (ホイッスルが鳴る場合は吸入の速度が速すぎるため、音が鳴らない程度にゆっくり吸うよう指導する)
	⑦吸い込んだら、10秒ほど息をとめる(無理のない程度に)
	⑧④～⑦を合計__回行う(患者の吸入状況に合わせて繰り返す)
	⑨2吸入の場合、④～⑧をもう一回繰り返す
	⑩薬剤をチャンバーから外してキャップを閉める
	⑪うがい
空うち	アドエア・フルティフォーム: 使いはじめだけ、4回空うちを行う オルベスコ: 使いはじめだけ、3回空うちを行う メプチン: 使いはじめだけ、2回空うちを行う フルタイド: 必要なし
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)
エアロチャンバー	使用期限 1年
	<洗浄方法> 浸け置き洗いと自然乾燥(こすると静電気が発生するため) 週1回程度行う
使用上の注意	アルコールが含まれている(オルベスコ、フルティフォーム、メプチン) アルコールに過敏でないか確認
	2吸入以上ある場合の吸入方法: 1吸入ずつ吸入する
	必要に応じて噴霧補助器具を提供
	吸入時間の相談: いつなら吸入可能か
	<使用回数> アドエア、フルタイド、フルティフォーム: 120回 メプチン: 100回      オルベスコ: 56回
	<残量確認方法> アドエア、フルティフォーム: カウンター フルタイド、オルベスコ: 使用期限を記載
	保管方法: 高温・直射日光を避ける
	廃棄方法: 不燃ゴミとして廃棄(ポンベは可能な限りはずす)

エアゾール(エアロチャンバー小児用マスクタイプ使用)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認	(1) インチェックダイアル: ダイアルの抵抗値を“pMDI  ”に合わせて測定	
用法用量説明	1日__回 1回__吸入	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①エアゾール(pMDI)のキャップをはずす	
	②ポンベの押す部分が上になるように持ち、上下によく振る	
	③エアゾール(pMDI)をチャンバーの接続部にはめ込む	
	④マスクを鼻と口を覆うようにしっかりあて、空気が漏れないようにする	
	⑤薬剤をチャンバー内に噴霧し、ゆっくり呼吸をする フローインジケーターの動きを確認: 5~6回(呼吸が激しい場合は長めにあてる)	
	⑥2吸入の場合、⑤をもう一回繰り返す	
	⑦薬剤をチャンバーから外してキャップを閉める	
	⑧うがい、顔の清拭	
空うち	アドエア・フルティフォーム: 使いはじめだけ、4回空うちを行う オルベスコ: 使いはじめだけ、3回空うちを行う フルタイド: 必要なし	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
エアロチャンバー	使用期限 1年	
	<洗浄方法> 浸け置き洗いと自然乾燥(こすると静電気が発生するため) 週1回程度行う	
使用上の注意	泣いているときは吸入しない 落ち着いて呼吸ができるときに行う(寝ているときでもOK)	
	アルコールが含まれている(オルベスコ、フルティフォーム) アルコールに過敏でないか確認	
	2吸入以上ある場合の吸入方法: 1吸入ずつ吸入する	
	必要に応じて噴霧補助器具を提供	
	吸入時間の相談: いつなら吸入可能か	
	<使用回数> アドエア、フルタイド、フルティフォーム: 120回 オルベスコ: 56回	
	<残量確認方法> アドエア、フルティフォーム: カウンター フルタイド、オルベスコ: 使用期限を記載	
	保管方法: 高温・直射日光を避ける	
	廃棄方法: 不燃ゴミとして廃棄(ポンベは可能な限りはずす)	

エアゾール(エアロチャンバー成人用マスクタイプ使用)	
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等
デバイスの適正の確認	(1) インチェックダイヤル: ダイヤルの抵抗値を“pMDI  ”に合わせて測定
用法用量説明	1日__回 1回__吸入
効果	定期吸入の必要性説明
手技	①エアゾール(pMDI)のキャップをはずす
	②ポンベの押す部分が上になるように持ち、上下によく振る
	③エアゾール(pMDI)をチャンバーの接続部にはめ込む
	④マスクを鼻と口を覆うようにしっかりあて、空気が漏れないようにする
	⑤薬剤をチャンバー内に噴霧し、ゆっくり呼吸をする フローインジケータの動きを確認: 2~3回(ホイッスルが鳴る場合は吸入の速度が速すぎるため、音が鳴らない程度にゆっくり吸うよう指導する)
	⑥2吸入の場合、⑤をもう一回繰り返す
	⑦薬剤をチャンバーから外してキャップを閉める
	⑧うがい、顔の清拭
空うち	アドエア・フルティフォーム:使いはじめだけ、4回空うちを行う オルベスコ:使いはじめだけ、3回空うちを行う メプチン:使いはじめだけ、2回空うちを行う フルタイド:必要なし
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)
エアロチャンバー	使用期限 1年
	<洗浄方法> 浸け置き洗いと自然乾燥(こすると静電気が発生するため) 週1回程度行う
使用上の注意	アルコールが含まれている(オルベスコ、フルティフォーム、メプチン) アルコールに過敏でないか確認
	2吸入以上ある場合の吸入方法:1吸入ずつ吸入する
	必要に応じて噴霧補助器具を提供
	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か
	<使用回数> アドエア、フルタイド、フルティフォーム:120回 メプチン:100回      オルベスコ:56回
	<残量確認方法> アドエア、フルティフォーム:カウンター フルタイド、オルベスコ:使用期限を記載
	保管方法:高温・直射日光を避ける
	廃棄方法:不燃ゴミとして廃棄(ポンベは可能な限りはずす)